

4月12日は午後から新入生向け部活動紹介がありました。私は出張だったので見ることはできなかつたのですが、各部とも工夫を凝らして実演したり、動画を紹介したりしながら現状を紹介したようです。新型コロナウイルス感染拡大防止により昨年度は6月に実施されたのですが、入部率も思わしくなく、部員ゼロの廃部の危機にある部もあります。高校での部活動は、



違う学年の人と交流するチャンスですから是非どこかの部に入部して、個人それぞれの引き出しを増やして欲しいです。人数の少ない部もあります。見学等に行って雰囲気を感じ、是非高校での部活動を楽しんでください。よろしくお願いします。

私は、県所属長会議に参加しており、兵庫県教育長、次長からの話を聞き、さらには教育委員会各課の今年度の方向性について説明を受けました。教育長は、全県の県立学校視察を2年前から続けておられ、最終年の今年に残る40数校の訪問を予定しているとのことでした。本校には2年前に来ていただき、生活科学科の授業を中心に見ていただきました。その時に感じたことですが、県教育長が県下全域の県立学校を訪問され、現場を理解しようと努められる姿勢は、私たち校長にとって非常に心強いことです。同時に学校に置き換えるとすれば校長が全校生と話をし、高校生がどう感じているか、また全職員と話をし、職員がどのように思っているかを感じ取れるようにならなければならないということをも示されているのではないかと考えています。社高校として、考えて行動する生徒の育成を目指し、生徒たちが自ら進んで行動できるように支えていくためには学校全体でしっかりと情報を共有し、何がベストかを考え生徒たちに示唆していくことが大切だと思っています。教育委員会各課からの連絡でも緊張感を持たされるものが多く、可視化を進めていかねばならない部分、業務改善をしていかねばならない部分など課題は山積しています。例えば、連絡事項等があれば担任から生徒への連絡が基本となります。朝の職員打ち合わせでの各学年の連絡事項を聞いて「漏れなく伝えるのは大変だな」という思いですが、アンケートや配布物が増えるとその取られる時間は結構な時間になります。生徒たちの自主的な活動を促すとともに整理をして伝達できる方法などを考えていかねばなりません。生徒保護者の皆様にもかなりのご協力をいただいているところですが、今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。



4月13日にはSNSトラブル未然防止生徒研修会を新入生に実施しました。昨年度も実施しましたが、SNSのトラブルはいくつか出てきました。県下の高校でもSNSトラブルは後を絶っていない状況です。今回も筒崎眞美さんにお越しいただき、SNSに潜む危険を話していただきました。生徒たちはスマホを持参し、設定やアプリの利用についての話を実際にスマホを使用しながら話を聞きました。「考えて行動する」という学校目標に対しても投稿する際に大丈夫な情報か、人を傷つけていないかなどしっかりと考えて情報を提供するようにしないといけません。その場の勢いで一生ついて回る問題を起こしかねないということを自覚して節度あるスマホの使用をお願いします。

また4月12日から食堂がオープン。業者も変わり、メニューも一新されました。北播磨地区で実績のある業者「やまだ屋」さんが入っておられます。しばらくは限定メニュー(丼、カレー、麺類等)だそうですが、そのうち定食等も入ってくると思います。他校でも販売の工夫もされており、これからが楽しみです。私自身、クラス規模の小さい食堂が無い学校での勤務経験もあり、いつも利用するわけではないですが、ないと寂しい思いをします。今、新型コロナの関係で、外食が厳しい状況です。教室でもなかなか楽しい昼食というわけにはいきませんが、マナーを守っての食事でも気分転換も図れて、午後からの授業も頑張れることにもつながると思います。昼食はとても大事です。利用方法等確認をして一度利用してみてください。



4月14日には、1年生がオリエンテーションで制服着こなし講座を開催しました。制服業者が来られ、制服の意義や「なぜ制服を着るのか」といった基本的なことから進路に結びつく話まで丁寧にいただきました。「ウ

ウェアには①プライベートウェア②フォーマルウェア③オフィシャルウェアがあり、制服は(所属、役割などがわかる。)との説明から始まりました。以前標準服(式典等で着用する服)はあるものの制服の無い学校に勤務したことがありますので、制服の良い面も難しい面も理解しているつもりですが、忙しい高校生にとって毎朝着る服が決まっているというのは楽だと思います。そして制服を着ることによって学生ということが証明され、周囲から守られる対象となります。ですから正しく着用していないと批判の対象となります。面接等でも当然のことながらその学校から来た証である制服の着用が期待されており、正しく着ていなければ「何だ」と思われることにもなりかねません。またその学校への誇りを持てるかどうかということも表していますので、登下校等正しい着用をしておいてください。自分勝手な判断で上着を脱いでセーターで登校するとか体操服で登校するとかアレンジした着こなしは周りから見られているという意識の欠如となります。正しい着用をお願いします。夏冬の入替わりの時期にもそれぞれ注意しなければならないことがありますので、ゴールデンウィーク明けにはその期間に入るのでしようから確認をお願いします。



また1年生では授業オリエンテーションが授業を進めるにあたって行われ、ノートの取り方や課題の提出、予習、復習の仕方など全教科から説明がありました。昨今の頃は臨時休業中であつたため、6月学校再開時には授業確保が優先されたため、こういった時間が十分に確保されず、今から思えば今の2年生は高校生活への準備期間が個人的には長かったですが、学校としては短かったと感じさせられます。しかしながら過ぎた時間は戻ってきませんので、普段から高校生として当たり前のことを当たり前にしていけるように、また社会に出たときに恥ずかしくないように見守っていきたいと思います。

さらに昨今の感染状況を見ますと緊急事態宣言が出た第3波の時以上の状況になってきています。学校生活への影響が懸念されるどころですが、一人一人が感染防止に努めるしかありません。地域差も大きく一律の判断は兵庫県の場合は難しいと思いますが、地方にも広がってきていることからどういった対策になるのか今後見ていかねばなりません。関心を持って見守り、自身でできる体調維持管理に努め、防止対策を徹底していきましょう。そういったことの継続が活動を制限されないことにつながりますのでよろしくお願いします。

そして14日午後には全学年で身体測定が行われました。1学期は健康診断がここから続いていきます。来週は内科検診と尿検査があります。5月には歯科検診、耳鼻科検診、眼科検診と1学期は目白押しです。昨年は校医の都合もあり、感染状況も踏まえたくて2学期以降の実施となりました。今年度もどうなるかわかりませんが、できる時に検診を受け自分の健康状態の把握に勤めましょう。また受診案内が出た場合は速やかにかかりつけの病院で結構ですので、受診をして報告してください。1年生と体育科では心電図検診もあります。体育科は加えて血液検査もあります。安全安心な学校生活を送るためにもご協力のほどよろしくお願いいたします。

